

# 7月21日(木)～8月18日(木) 満月セレクト

— 今回のセクター ご紹介 —

Music Selector : Shin Barakan (シン・バラカン)



シン・バラカン

東京出身。ヒップホップをきっかけに、トラックにサンプリングされる元の音源などに興味を持ち、ジャンルの壁を超えた音楽の世界に目覚める。アメリカの大学を2010年に卒業し、2012年にはヨーロッパを一人で旅する。帰国後、InterFM897 (当時は76.1 InterFM)で毎週月～金曜日、午前5時～7時放送の音楽ミックス番組「Morning Grooves」の選曲を担当する他、毎週日曜日、FMヨコハマで深夜24時から放送の番組「アナログ特区」にも出演。Konamiが制作する人気サッカーゲーム「Winning Eleven」の挿入曲の歌詞の英訳、更に伊勢丹館内のナレーションも担当。現在は、音楽配信サービス「Spotify Japan」に入社し、コンテンツのキュレーションを担当。

## 今回のセレクトCD

1.



**Lianne La Havas / Blood** (Nonesuch / 550000-2)

ロンドン出身の若手女性シンガー・ソングライターであり、ギターやベース、ピアノなど、多数の楽器も自ら操る Lianne La Havasの最新作。ポップでありながら、彼女のルーツであるSoul/R&B色をしっかりと表現する Lianneは、まさに次世代R&Bの新星だと思います。今後の作品も期待大!

2.



**The Internet / Ego Death** (Columbia / 88875 11888 2)

カリフォルニア州ロサンゼルススのヒップホップ・プロデューサー Matt Martians、更にカリスマ性満載の若手女性シンガー Syd Tha Kyd によるトリップホップ・グループ、「The Internet」の最新作。去年リリースされたアルバムの中で、個人的にこの「Ego Death」は最も気に入った1枚となりました。ヒップホップ、ソウル、ファンク、エレクトロニカなど、多数のジャンルを見事に合わせつつ、ロサンゼルススを強調する、ゆったりとした世界観を放つグループです。今年の「Fuji Rock Festival '16」にも参戦が決定! 要注目!

3.



**Rosalia De Souza / Garota Moderna** (Schema / 10302-2)

ブラジルはリオ・デ・ジャネイロ出身のボサノヴァ・シンガー、Rosalia De Souzaのデビュー・アルバム。アルバムのタイトル(日本語では「モダンな女性」という意味を示す)通り、お洒落でありながら最高のグルーヴ感を放つ、最もモダンなボサノヴァ・サウンドを強調します。グルーヴだけではなく、彼女の声にも僕は癒されます。真夏のアフターヌーンに聴きたい1枚!

4.



**Rhye / Woman** (Republic / B001813502)

カナダ出身のシンガー Milosh、更にデンマーク出身のミュージシャン Robin Hannibalがロサンゼルスで結成したユニット、「Rhye」。とてもロマンティックで緻密なサウンド、更に男性でありながらSadeを彷彿させる Miloshのボーカルには魅了されます。ダウンテンポなR&Bの中では傑作! 一休みをしたい時に是非おすすめの1枚です。

5.



**Minnie Riperton / Adventures In Paradise** (Capitol / UICY-76176)

シカゴ出身の伝説的なソウル・シンガー、Minnie Ripertonが1975年にリリースした名作。僕の憧れの存在でもあるラップグループ「A Tribe Called Quest」がサンプルした名曲「Inside My Love」も収録されているこの名作は41年前にリリースされましたが、今聴いても時代感を感じさせない「タイムレス」なアルバムです。Minnieの優しい歌声に魅了されます。